

自治体・協議会名	愛知県バス対策協議会
評価対象事業	地域間幹線系統

二次評価結果

評価できる取組

- ・新型コロナウイルスの影響により減収となっている地域間幹線系統について、補助要件の緩和により、確保維持に向けた支援を行ったことを確認しました。
- ・輸送量の低下が顕著な地域間幹線系統について、沿線市町ごとに生活交通確保に向けたヒアリング等を行ったことを評価します。

期待する取組

- ・輸送量や収支率が低く、維持が危ぶまれる地域間幹線系統(特に計画輸送量が15未満となっている系統)については、現状の把握や課題の整理を行うとともに、当該系統の必要性に応じ、利用促進や系統維持に向けた関係事業者や沿線自治体等と連携した取組の実施に期待します。
- ・地域公共交通計画の策定に向けては、地域間幹線系統にかかる市町村との役割分担を明確にしつつ、持続的な地域公共交通ネットワークの構築に向けて検討されるよう期待します。